ゲノム遺伝情報学演習

4 単位 (選択) 1 年 (通年), 2 年 (通年), 3 年 (通年)

Practice on Genomic Information

板倉光夫(授業性者)・教授/プロテオミクス医科学専攻生体応答医学講座、井上寛・特任教授/疾患ゲノム研究センター

【授業目的】ゲノムの一次配列情報のみならず、それぞれの個人毎に異なる多型の意味を理解させる.

【授業概要】遺伝子多型と疾患関連遺伝子の同定を中心に,実際の代表的研究例を基に,学術論文を学生に抄読させ,仮説や研究計画の立案の仕方およびその実証方法について統括的に指導する.

ゲノム機能研究センター遺伝情報分野に設置された機器を用いて指導する.

【履修上の注意】e-learning は取り扱っていない

【授業計画】

	大埧目	内谷	担当
1.	リサーチカンファレンス	毎週金曜日 17:00~ 18:00	板倉, 井上
2.	抄読会	毎週月曜日 17:00~ 18:00	"
3.	研究指導・技術指導	随時	"

.

【成績評価】日頃の実験に取り組む姿勢,出席率,レポート等により判断する. 【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217561 【連絡先】

⇒ e-mailにて時間調節の上,面談してください.

【備考】特になし